

診療情報を利用した臨床研究について

平塚共済病院 外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究対象者にあたると思われる方の中で、ご質問のある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとお思いになりましたら、遠慮なく下記問い合わせ先までご連絡下さい。なお、登録を拒否されたことで、日常の診療等において患者さんが不利益を被ることは一切ございません。

(1) 研究概要について

腹腔鏡下大腸切除術における硬膜外麻酔の使用有無による術後鎮痛効果の検討
(前向き観察研究)

研究期間： 2020年 12月 1日 ～ 2022年 5月 30日

実施責任者：平塚共済病院 外科 谷 和行

(2) 対象となる方

大腸癌と診断されており、腹腔鏡下結腸切除術を予定している患者様（一時的人工肛門造設以外の同時術式を行わない方）

(3) 研究の意義・目的

大腸癌に対する腹腔鏡下大腸切除術の術後鎮痛において、硬膜外麻酔を使わなかった場合でも、他の術後鎮痛方法を使用することで、硬膜外麻酔を使用した場合と同様の鎮痛効果を得られるかを検討します。また、その他の調査項目として、硬膜外麻酔を使用した場合としなかった場合の安全性を比較する。

(4) 研究の方法

通常の診療手順で麻酔方法の決定を行い、全身麻酔下での腹腔鏡下大腸切除、術後管理（術後鎮痛を含む）を施行し、情報の収集を行います。症例集積後に、硬膜外麻酔使用した方と硬膜外麻酔を使用しなかった方とに分類し、両者の術後鎮痛における有用性及び安全性を比較検討します。本研究では診療記録番号（カルテ番号・患者ID）やお名前・住所・手術日などの個人を特定する情報は用いませので、それらをまず除いて匿名化した情報のみを用いて検討を行います。

(5) 個人情報の保護・研究成果の公表について

患者様の個人情報については厳重に管理を行い、他の施設とデータを統合する際や学会・学術雑誌等で公表する際には、匿名化や暗号化などで個人が特定されないようにしたうえで使用いたします。

(6) 費用について

患者様にご負担いただく費用はありません。

(7) 問い合わせ等の連絡先

平塚共済病院 外科 沼田 幸司／羽鳥 慎祐

(対応可能時間：平日 9時～17時)

電話：0463-32-1950 (代表)